



薫小だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



郡山市立薫小学校

学校便り No.23

令和5年12月22日

文責：校長 齋藤和彦

今日は、お子さんの82日間の がんばりをほめてあげる日です

暑い..暑い！と言って始まった2学期も、子ども達のがんばりのうちに終業の日を迎えました。保護者の皆様方のご理解とご協力あつてのことです。ありがとうございました。

横断歩道まで一緒に来た親さんを何度も振り返って手をふる子。校門を通ると“学校スイッチ・オン”にして昇降口だけをめざす子。ちょっとくらい遅れたって、教室では、担任の先生が「待ってたよー」。友達も「おはよう！」と明るく迎えてくれます。(大丈夫なんです)

2学期にもなると、その子なりのわけ。がんばりあつてのこと..なんてことは、先生も友達も分かり合える関係性ができてきます。

「〇さんは、もっとできる！」「〇君はここまでよくやった！good-jobです！」なんて...担任の先生は、個に応じた目(心)で子どもの力を引き出すことに全力を注いできました。

先生の熱意に応えるように、子ども達も..誰もがよくがんばった82日間です。

『今日は、お子さんの2学期82日間のがんばりをほめてあげる日です。』

通知票には、がんばったところを認め、次への励みを促す内容が記されています。



ご家庭でも、ぜひ..「がんばったね」「ノートに花丸がいっぱいだったね」「100点の理科テストはお母さんもうれしかったよ」等の+αの保護者“加点~励まし”をお願いします。

「まったく！ゲームばかりやってるからだ」だの「どうしてできないんだ」などと、今に言われてもどうしようもない小言は抜きにして..~家のお手伝いをしてくれたこと..おもしろい話で笑わせてくれたこと..元気に登校できてよかったこと..など、親さんも『“ほめるところ=わが子のよさ”をがんばって探してください。』そして、今日は、お子さんをたくさんほめてあげてください。

※ それでも“何もない”という親さんは、『大きくなつたなあ！』って、ほめてあげてください。

きっと、大好きな家族からほめられたことがうれしくて、『明日から、またがんばろう！という子』に育つものと思います。

1/4「しぶんぎ座流星群」(流れ星) を観るチャンスがやってきます！

日本人に多い..神だのみ。新年に、神様にお願いごと(初詣の風習)を報告する家庭も多いことと思います。(※神様は大忙しですね..)「流れ星に願いを」は、今や、絵本のお話に聞くだけとなってきているようにも思えます。星を眺める~流れ星に出会うということも街の明かりのためか..稀な貴重経験です。

☆ この冬休みに「しぶんぎ座流星群」を観るチャンスがやってきます！



☆ しぶんぎ座流星群

☆ 観えやすいチャンス

1月4日(木)午後6時頃~

☆ 観る空の方向

北東方向(薫小から郡山駅方向)

<注意すること>

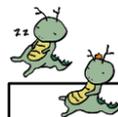
- ◎ 家の人と一緒に観察すること(夜だから)
- ◎ 安全な場所で観察すること(車に注意)
- ◎ あたたかい服装で観察すること

『流れ星にお願いごとをすると願いがかなう』といわれていますが、正確には、『流れ星が光っている間にお願いごとを言うことができれば、その願いごとがかなう』というのです。

流れ星を見つけて、「あっ！」「おお！」と感動している間に、(まさに「あっ」という間に)星は流れていってしまいますから..

☆☆ ~願いごとが言えるといいですね。

☆☆ ~そして、それが叶うといいですね。



2024年(令和6年)

1月9日(火)から
3学期が始まります！

中学校進学！

学年の進級！に向けた

大きな一歩~ジャンプする確かな力を蓄えるための51日間です。

新年も保護者の皆様「薫の教育」へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。(薫小 職員一同)



HAPPY
NEW
YEAR
2024